

## 三床山山行報告

**【山行日】**2019年2月23日(土) 晴れ  
**【集 合】**岩舟支所P AM 7:00  
**【費 用】**マイカー2台 : 400円  
**【メンバー】**CL:鈴木ユ 安西、伊藤、大西、清水、島田、鈴木ヒ、田村、福田夕、藤原、渡辺  
**【コースタイム】**岩舟支所P7:00=鹿島神社P  
7:35/7:50~三床山 8:30/8:40~高松 9:30/9:40  
~二床山 10:00~一床山 10:20/10:30~  
西入の頭 10:50~鹿島神社 11:10/11:20=永華  
11:45/12:20=道の駅「たぬま」12:30/12:50=  
岩舟支所P13:15



三床山に登って陽だまりハイクを楽しみ、下山後佐野ラーメンを食べる計画を立てた。三床山は佐野市の北西に位置し、低山ながら露岩の稜線歩きや展望が楽しめる手頃な山である。岩舟支所を7時に出発し、途中道の駅「たぬま」でトイレ済ませ鹿島神社の駐車場に車を止める。



まだ我々2台の車しかなく、準備を整えストレッチを済ませて出発する。駐車場脇の道を北に進むとすぐに鳥居があり、その先の鹿島神社を参拝して三床山に向かう。神社の左側の林道を進み、沢コース分岐を左に見送るとすぐに出尾根コースの入口になる。左に登山道を進み、しばらくは展望のない樹林の中の道を登って行く。やがて右側が開け、ゴルフ場が見えるようになる。鞍部まで緩やかに下り、ここから一気に三床山への急登が始まる。滑りやすい急坂を登って

行くと、露岩が目立つようになり二床山への分岐を直進すると三床山山頂に着く。山頂は南北に細長く、三等三角点や石祠が置かれている。山頂から眼下にゴルフ場が見え、T村さんが「あれが私のゴルフ場」と言っていた。山頂で大休止し、大きなイチゴを食べながら展望を楽しんだ。記念写真を撮ったら分岐まで戻り右に急坂を下るが、ザレて滑りやすくロープやストックを頼りに慎重に下る。下り切った鞍部が沢コースからの合流点で、ここからアップダウンが連続する露岩の尾根を進む。310mピークで金原山への標識を過ぎ、岩上の展望台に出る。ここからの眺めは素晴らしく、これから登る高松や二床山が望める。少し進むと高松への分岐があり、左に下って高松を目指す。岩のヤセ尾根を進み露岩を登り、松が多く茂るピークに高松の標識が立っている。



小休止してハッサクをいただき、三床山や一床山の展望を楽しむ。ここから分岐まで戻り、左にほんのひと登りで二床山山頂に出る。そのまま直進し、一旦下ってから急な岩場を登り切ると一床山山頂に着く。山頂は狭いが360度の大展望が得られ、南に関東平野が広がり日光連山や袈裟丸連



峰、赤城山等の山々が一望の下見渡せる。

大休止して展望を楽しみ、伊予柑や水ようかん、クッキーにサブレ等々沢山のおやつが出て食べ切れない。おやつを食べ展望を楽しんだら、南西に延びる尾根を下って行く。しばらく尾根を進むと、西入の頭と呼ばれるピークに出て、標識に従って左に鹿島神社に向かって下る。展望の良い尾根を下ると一床山登山口に出て、平坦な道を進むようになる。小さな沢を渡渉し山際の道を進むと太陽光発電にぶつか

り、標識に従って右に進んですぐ左に曲がると鹿島神社駐車場に着く。出発するときは我々の車だけだったが、駐車場は満車状態になっていた。靴を履き替えたら車に乗り、佐野ラーメンの永華に向かう。途中、道の駅「たぬま」でトイレを済ませ、永華に向かうと T 村さんが「永華餃子館でもラーメンが食べられるよ」と言うので永華餃子館に向かう。餃子館はまだ空いていて、食券を購入して奥のテーブル2卓に座って待つ。しばらく待たされラーメンが運ばれ、皆さん美味しいとラーメンをすすする。餃子は形がおやき風でモチモチした食感だが、アグリタウンの永華の餃子の方がうまいと思った。皆さんが食べ終わったら道の駅「たぬま」に戻り、買い物をして岩舟支所に帰着した。